

現在、当院外科で実施している研究へご協力をお願い

1. 研究課題名

ハルトマンリバーサルの短期成績に関する後ろ向き研究

2. 対象となる方

2018年1月～2020年1月のハルトマン手術後の人工肛門閉鎖術（ハルトマンリバーサル）手術を受けられた患者さん

（ハルトマン手術は病変部腸管を切除後に腸管を吻合せず、口側切離断端の腸管でストーマを造設する術式のことを示す）

3. 研究の目的

本研究では、ハルトマンリバーサルの短期成績を明らかにし、ハルトマンリバーサルの治療成績向上のため手術危険因子を検証し、学会・学術論文で発表することを目的としています。

4. 研究期間

2020年8月（倫理審査委員会承認後）～2021年7月31日（予定）

5. 研究に使用する情報の種類

診療情報等：患者基本情報（手術時年齢、性別、手術日、病態、原疾患、など）、手術情報（術式、結腸脾彎曲部授動の有無、吻合方法、経肛門ドレーンの有無、人工肛門造設の有無、手術時間、出血量、など）、併存症の情報（PS、ASA、ADL、主な併存症の有無）、治療前検査データ（腫瘍マーカー、白血球数、好中球数、ヘモグロビン、血小板数、血清クレアチニン、アルブミン、CRP、など）、予後情報（退院日、最終生存確認日、転帰、死因、術後合併症など）等

6. 研究組織

当院のみでの研究になります。

7. 研究責任者

広島市立広島市民病院 外科 副部長 矢野 琢也

8. お問い合わせ先

この研究は、広島市立広島市民病院倫理審査委員会の承認を得て実施しています。

この研究に使用する情報は匿名化処理を行い、患者さんを特定できないようにしたうえで使用します。

また、患者さんを特定できないようにしたうえで、学会や論文で発表する予定です。

この研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。

また、情報をこの研究に使用されることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

〒730-8518 広島市中区基町7番33号

電話 (082) 221-2291 (代表)

広島市立広島市民病院 外科 矢野 琢也